

官民一体、地域づくりを



官民一体による地域づくりについて講演する小林昭治代表理事(左)＝大垣市万石、大垣フォーラムホテル

大垣共立銀と
大垣西濃信金 観光振興の事例紹介

大垣共立銀行と大垣西濃信用金庫が企画した「大垣地域活性化セミナー」が、大垣市万石の大垣フォーラムホテルであり、自治体や商工会の関係者ら約100人が参加した。

セミナーは、大垣市で事業を進めることに拠点を置く金融機関が共同で、地域活性化や地域貢献をテーマに毎年開き、6回目。山梨、長野県の3市町村で構成する八ヶ岳観光圏でブランド観光地域づくりを進める「八ヶ岳ツーリズムマネジメント」の小林昭治代表理事が、「官民一体による地域づくり」と題して講演した。広域連携による滞在交流型の観光地化に取り組んでいる事例を紹介し、「方向性や理念を明確にし、地域住民の

手で事業を進めることが大切」と語った。JTB総合研究所の吉田賢一主席研究員も「ポスト地方創生における『地域経営人財』」をテーマに講演した。

(根尾文悟)